



蒸発濃縮装置のご紹介

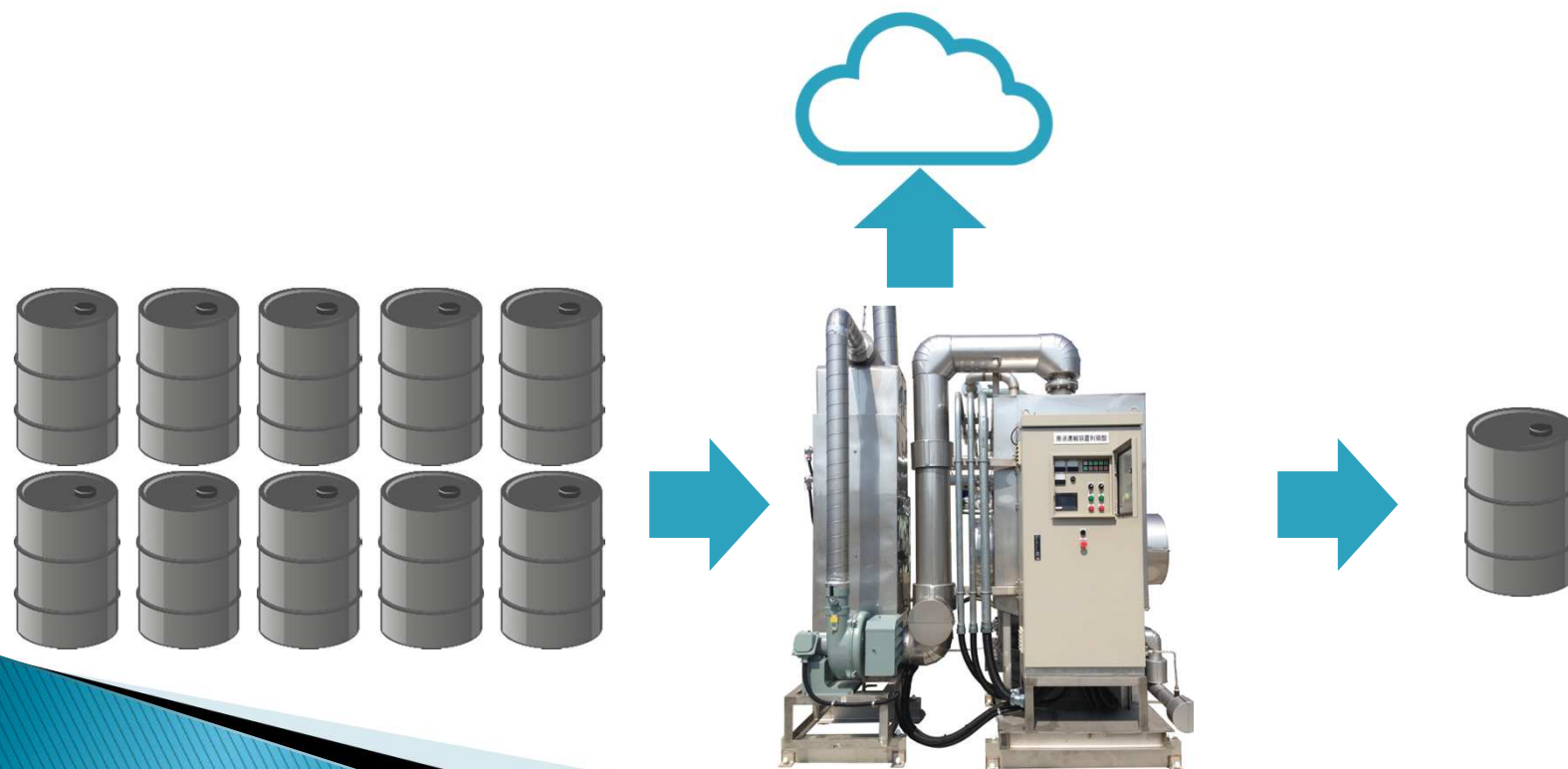
Ver.1.2



蒸発濃縮装置とは？

1) 廃液に含まれる水分を蒸発し、廃液を1/10以上減らします。

2) 蒸発排ガスは触媒分解することで無害化し大気に放出します。



導入メリット事例

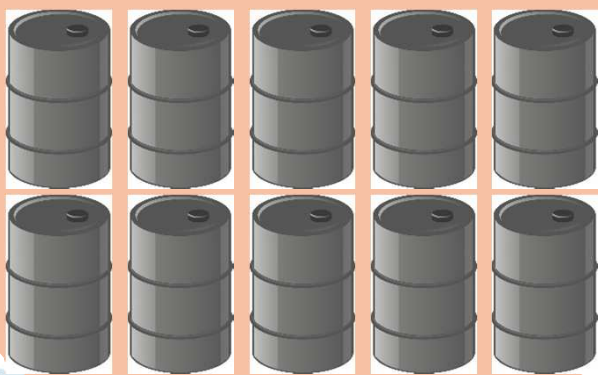
1) 減容率: 95% 減容

2) 廃液量: 40,000L/月

3) 産廃費: 22円/L

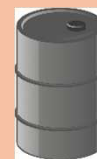
4) エネルギー: LPGガス

導入前
産廃費: 1,056万円/年



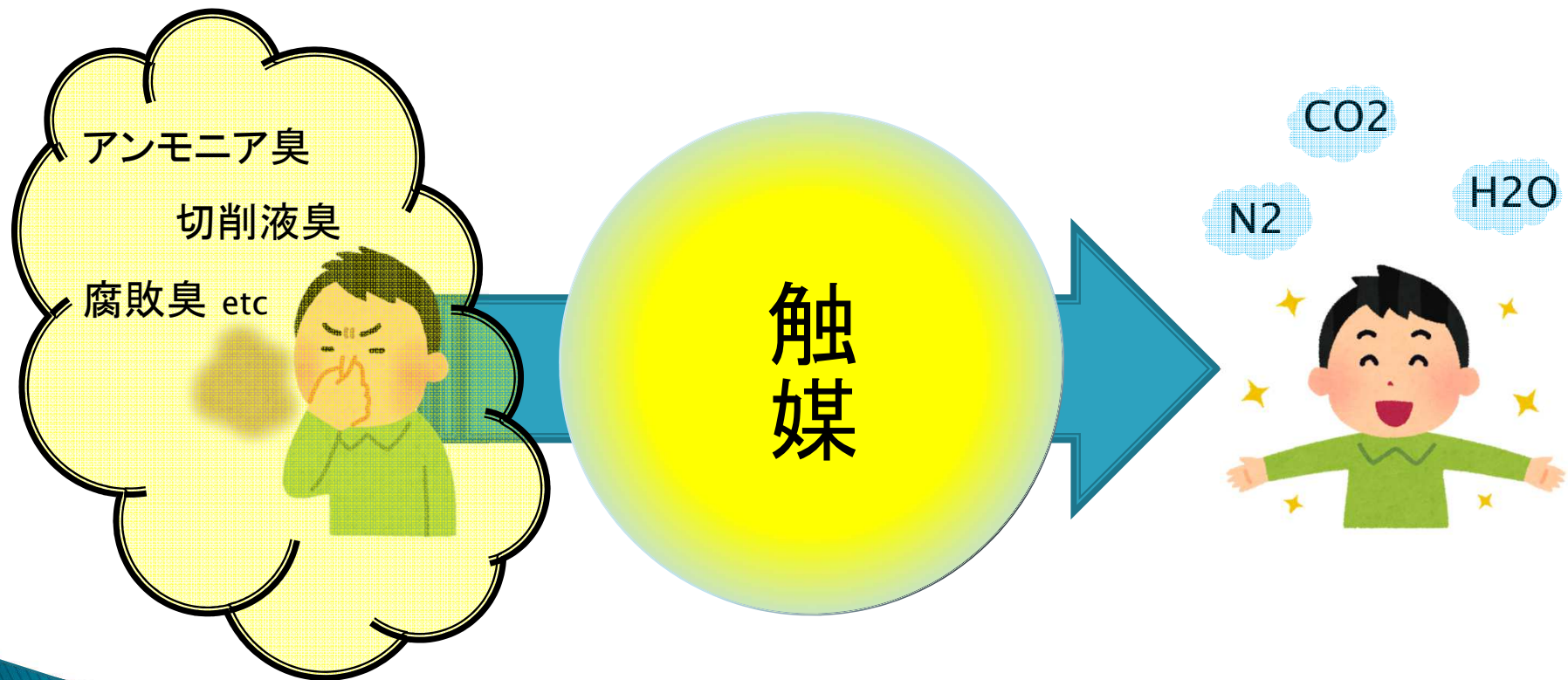
導入メリット
: 427万円/年

導入後
産廃費+ランニングコスト
: 629万円/年
(約40%コストダウン)

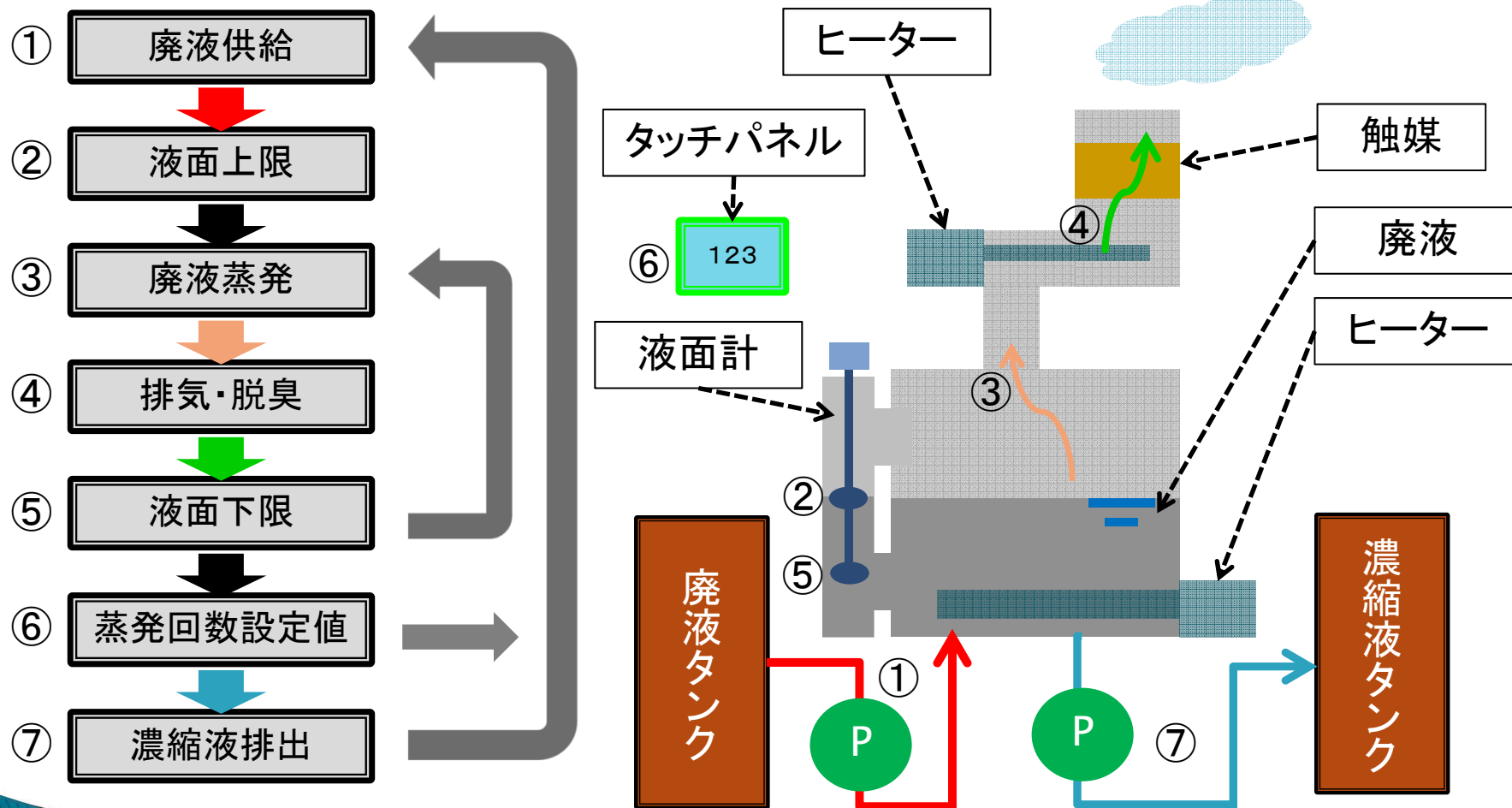


触媒って何？









不快な臭いや大気に放出出来ない有害物質を化学反応によって
無臭・無害化するものです



処理工程



蒸発濃縮装置の特徴

-  1) ガス、重油/灯油、蒸気、電気など**多様熱源**から選択可能
-  2) 自動制御により、運用の徹底的な**省人化、無人化**を実現します
-  3) コンヒラリモートを用いてお客様の装置の運用データ、状況、不具合を**遠隔監視**し、遠隔で都度バージョンアップします。(※導入後3か月間)
-  4) タッチパネル画面で、各種設定状態が**見える化**されています。
-  5) **構造簡単**で、メンテ時間、消耗品コストが安価
-  6) COD、BOD、ジオキサン等の**難分解成分**も触媒分解可能。
-  7) 水より低沸点、また少量の**溶剤、可燃液**も蒸発、触媒分解可能
-  8) **泡立ち**する液も処理可能

必要なユーティリティ

【熱源】

※以下から選択

- ・スチーム
- ・電気
- ・LPGガス
- ・都市ガス
- ・灯油/重油

【その他】

- ・エアー
- ・電気
- ・水道水



代表ラインナップ

型式	CEC-20	CEC-50	CEC-75	CEC-100	CEC-200
処理能力 (ℓ/Hr) ※1	10~30	40~60	70~90	100~120	190~210
消費電力 (kWh) ※2	8	18	26	34	55
	W1300	W1550	W1700	W1850	W2800
装置外形寸法 ※3	D800	D1550	D1700	D1850	D1550
	H2300	H2700	H3150	H3150	H3150
熱源	電気ヒーター/スチーム	スチーム/ガスバーナー/灯油バーナー/重油バーナー			
ユーティリティ	電気・水・エア				
電源	200V 3φ 50/60Hz				

※1 記載しております処理能力以外でも製作可能です。

※2 電気ヒーター以外の熱源を使用した場合に必要な最大消費電力となります。

※3 寸法は予告なく変更される場合がございます。

※その他ご希望はお問い合わせください

納入事例1. 化成工場の産廃費用削減

- 👉 化成品精製時に発生するジオキサン廃液を濃縮・減容化し、産廃費のコストカットを実現した
また有害なジオキサンを無害化して大気に排出することに成功した

業種	化成品製造メーカー	処理量	160ℓ/hr
目的	ジオキサン廃液の減容化	導入結果	減容化とジオキサンの無害化に成功



納入事例2. 金属部品工場の産廃費用削減

- ☞ 水溶性クーラント廃液、及び工場内の清掃時に発生する床洗浄廃液を蒸発濃縮装置にかけ、産廃費用を1/10にした

業種	金属部品製造メーカー	処理量	5ℓ/hr
目的	切削廃液&床洗浄廃液の減容化	導入結果	産廃費用を1/10に削減



納入事例3. 超硬合金加工工場の産廃費用削減

☞ 水溶性クーラント廃液を蒸発濃縮装置にかけ、
減容化に成功、産廃費用を1/20にした

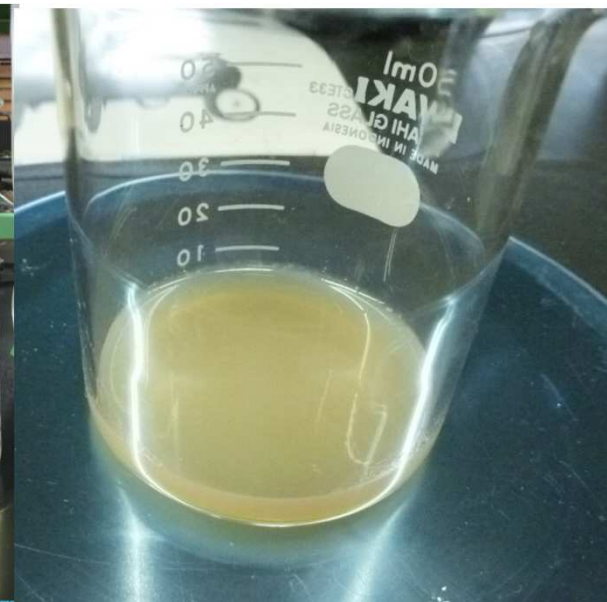
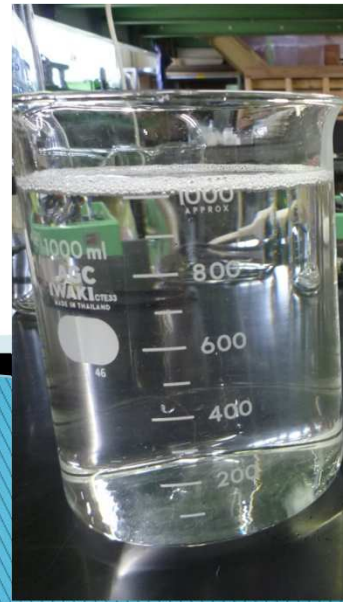
業種	超硬合金加工メーカー	処理量	15ℓ/hr
目的	切削廃液の減容化	導入結果	20倍濃縮し廃液の減容化を達成



納入事例4. 貴金属製品製造工場の産廃費用削減

- ☞ 水溶性クーラント廃液を蒸発濃縮装置にかけ減容化に成功、産廃費用を1/20にした

業種	貴金属製品メーカー	処理量	20ℓ/hr
目的	切削廃液の減容化	導入結果	20倍濃縮を達成し、産廃費用を削減



特許出願中

特許庁提出書類控

特許出願

名 称	廃水処理方法、廃水処理装置
出 願 人	株式会社コンヒラ
出 願 日	平成 2 8 年 1 月 2 2 日
出 願 番 号	特願 2 0 1 6 - 0 1 1 1 3 2
審査請求日	平成 年 月 日
登 録 日	平成 年 月 日
登 録 番 号	第 号

ＩＰシード特許事務所
〒542-0081
大阪市中央区南船場2-4-23 東泉ビル7F
TEL 06-6262-0885 FAX:06-6121-6185

特許庁提出書類控

特許出願

名 称	廃水処理装置、触媒クリーニング方法
出 願 人	株式会社コンヒラ
出 願 日	平成 2 8 年 1 1 月 2 5 日
出 願 番 号	
審査請求日	平成 年 月 日
登 録 日	平成 年 月 日
登 録 番 号	第 号

ＩＰシード特許事務所
〒542-0081
大阪市中央区南船場2-4-23 東泉ビル7F
TEL 06-6262-0885 FAX:06-6121-6185

ご検討頂くにあたって・・・



コン丸ちゃん

ヒラ姫ちゃん

- ▶ テスト液 2L(ペットボトル1本)とヒアリングシートを記載して頂きお客様の**コストメリット**を算出致します。(無料)
- ▶ 触媒反応の実機テスト立会も、60Lいただければ行います。(テスト費別途相談)

